

2021年10月15日

「次世代イノベーション創出プロジェクト 2020 助成事業」で 支援した開発品がパラスポーツに使用されています！！

東京都と公益財団法人東京都中小企業振興公社は、都内中小企業が大手メーカーや研究機関等と連携して取り組む技術・製品開発を支援する「次世代イノベーション創出プロジェクト 2020 助成事業」(※)を実施しております。

この度、当事業による成果品が、東京 2020 パラリンピック競技大会で使用されましたので、お知らせいたします。引き続き、都内中小企業等の成長産業分野への参入を促進し、東京の産業の活性化を図って参ります。

○ バドミントン用車いす（開発者：車いすメーカー）

- 【特徴】
- ・ 機敏な動きが要求される競技に対応するため、アルミでなく CFRP 製（炭素繊維強化プラスチック）とし、強度を維持しつつ軽量化を図った
 - ・ 背もたれ・座面シートの材質や形状を開発し、障害に合わせてカスタマイズできるようにした

【連携先】 大手タイヤメーカー、カーボン製品の設計・製造会社

【開発年度】 平成 29 年度～令和 3 年度

【使用競技】 バドミントン

【使用選手】 村山浩 選手（シングルス：4 位、ダブルス：銅メダル）

【使用選手】 小倉理恵 選手（シングルス：予選出場）



○ 陸上競技用車いすレーサー（開発者：工業デザイン・機械器具メーカー）

- 【特徴】
- ・ 使用者の筋力伝達や車いすへの負荷を測定する装置や VR シミュレーターを開発した
 - ・ これらの解析データにより車いす本体を製作した

【連携先】 大学の研究所（ロボット技術）

【開発年度】 平成 29 年度～令和元年度

【使用競技】 陸上

【使用選手】 伊藤智也 選手（男子陸上 400m：予選 6 位）



車いすレーサー：WF01TR
（※解析に使用した VR シミュレーター：SS01）

(※) 都のイノベーションマップ（成長産業分野に企業が参入する際の指針）に基づく中小企業の技術・製品開発を支援する助成事業

<お問い合わせ>

（公財）東京都中小企業振興公社 企画管理部 助成課

TEL：(03)3251-7894